

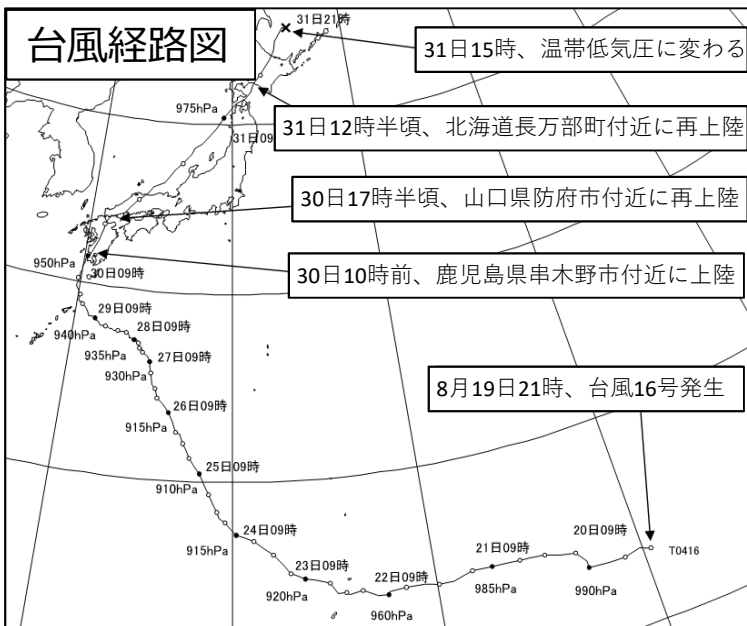
平成16年(2004年)台風第16号

(高松港などで観測開始以来最も高い潮位を観測)

～ 「自らの命は自らが守る」 社会を支える取組 ～

高松地方気象台

(参考) 平成16年台風第16号 (平成16年8月30日～31日)



- 台風第16号は、30日に大型で強い勢力のまま鹿児島島に上陸し九州を縦断。次第に速度を速めて強い勢力のまま北東に進み、31日に北海道東部で温帯低気圧となった。
- 香川県では8月30日17時頃、西部から暴風域に入り、30日24時頃暴風域を抜けたが、一年を通じて最も潮位の高い季節の大潮時期にあたり、さらに満潮時間と重なったことで浸水被害が発生した。
- **高松港で246cm、観測開始以来最も高い潮位を記録。**

香川県の被害概要 (消防庁：平成16年台風第16号による被害状況 (第11報) 平成16年9月15日17時00分現在より)

死者3名、負傷者6名、住家全壊1棟、住家半壊8棟、一部損壊224棟、床上浸水8,393棟、床下浸水13,424棟

観測所	最低気圧 (海面)(hpa)	
	観測値	日/時分
高松	978.1	30/20:01
多度津	976.3	30/19:12

8月30日の最低海面気圧

潮位観測値		高松検潮所	
最高潮位 (TP上)		最大潮位偏差	
cm	起時	cm	起時
246	30/22:44	134	30/22:26

8月30日の最高潮位、最大潮位偏差



高潮による浸水被害 (香川県高松市) 写真提供: 高松市役所

気象庁ホームページ 災害をもたらした気象事例

(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2004/20040827/20040827.html>)